愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	総合演習Ⅱ		
担当者(Instructors)	木野村 嘉則	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

基礎演習では大学での学び方としてスタディスキルズを学び、レポートの作成などができるようになりました。次年度以降の専門演習ではにて卒業論文・ゼミ論文の作成などの研究活動を行います。総合演習Ⅱではこの接続として、表やグラフなどの数量的な表現を解釈したり、現象を数量的に扱い分析された情報（論文）をまとめて情報収集できるようになることを目指します。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	演習形式(含ディスカッション・プレゼンテーション)にて行う

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	この演習の目標	この演習で学習する内容の概説を説明する	□
第2回	研究論文の読解	課題論文について、その目的、方法、結果、考察、結論を理解する	□
第3回	研究論文の検索	論文の検索の方法、特にGoogle Scholarの使い方について解説する	□
第4回	検索ワードの設定	論文の検索に際して、検索ワードをどのように決めていくかを解説する	□
第5回	文献検索結果の整理	文献検索した結果をどのように管理していけばいいかを解説する	□
第6回	テーマに沿った文献の収集	設定したテーマに沿って、必要な先行研究を収集し、まとめる方法について扱う	□
第7回	テーマに沿ったレポート作成	先行研究を基にしたレポートの作成を行う	□
第8回	レビュー論文とは何か	複数の研究をまとめたレビュー論文とは何かを解説する	□
第9回	文献レビュー作成のための文献検索	特にレビューを行う際の情報検索の方法について扱う	□
第10回	検索結果をまとめる	文献検索結果をまとめる際の留意点や方法を扱う	□
第11回	検索についてのピアレビュー	各自の文献収集について相互チェックを行う方法を扱う	□
第12回	レビューにむけた文献の読解	検索した文献からの情報収集とそのまとめ方について扱う	□
第13回	情報収集結果からのまとめの作成	まとめた情報から考察し、レビューの結論を作成する	□
第14回	レビューレポートの作成	文献レビューレポートを作成する	□
第15回	レビューのプレゼンテーション	各自の文献レビューレポートを基にプレゼンテーション資料を作成し報告を行う	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

指定された回までにゼミ内での発表にふさわしい分量と内容のレポートの作成を進めることができるようにテキストや授業で用いる資料を予習してくる（2時間程度）．　授業時間外にも研究室を訪問する等して、適宜指導を受けながらレポートの作成を進めていく（2時間程度）．

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

毎回の授業にて、作成してきたレポートやレポート内容のプレゼンテーションに関して解説することでフィードバックを行う。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)

知識・技能	◇ 2019全学共通DP1	文献の検索方法を身につける。また、検索した情報を整理して管理することができる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	複数の情報を論理的にまとめてレポートやプレゼンテーションができる。
主体性	◆ 2019全学共通DP3	関心のあるできごとに対して粘り強く情報を集める姿勢を身につけることができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			30%	70%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

各回の授業でのディスカッションに必要となる資料の作成

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	田中 敏『Rを使った〈全自動〉統計データ分析ガイド: フリーソフトjs-STAR_XRの手引き』北大路書房	978-4762831485
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	出村慎一『健康・スポーツ科学のための　Rによる統計解析入門』杏林書院	978-4-931411-39-8
2	酒井聡樹『これから研究を始める高校生と指導教員のために』共立出版	978-4764411425
3	小林 雄一郎 著、濱田 彰 著、水本 篤 著『Rによる教育データ分析入門』オーム社	978-4-274-22591-8
4		
5		